

水道のはなし



きぬちゃん



とちまるくん



栃木県企業局

水を大切に

みなさんこんにちばまる! これからいっしょに水道についてお勉強するまる!



とちまるくん

わたしたちの水道

わたしたちはじゃ口をひねれば、いつでもおいしい水を飲むことができますね。歯をみがいたり、顔を洗ったり、お風呂に入ったり、わたしたちの生活に水道は欠かすことができません。

どのくらい使っているのかな?

わたしたちが家で毎日使っている水や工場などで使っている水の量は1人1日おおよそ300リットル。これは2リットルのペットボトルで150本にもなります。わたしたちの生活ではこんなにたくさんの水が必要なのです。



2リットルの
ペットボトルで

150 本分

エー!こんなに
たくさん水を
使ってるんだー!

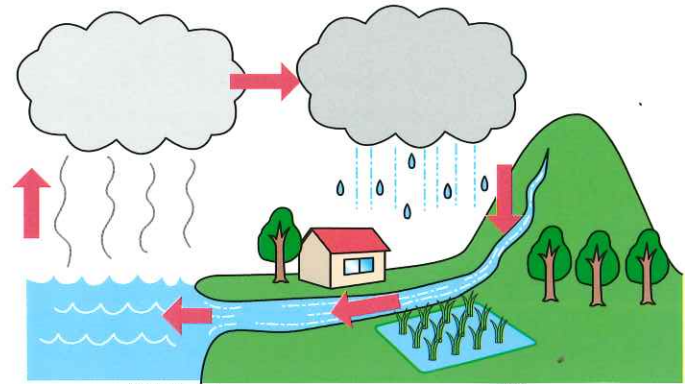


きぬちゃん

水はどこからくるの?

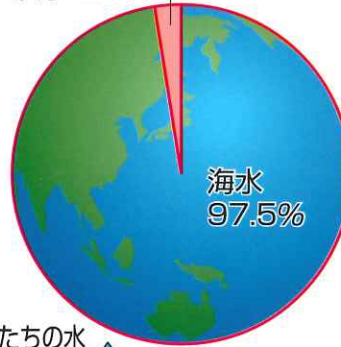
水の循環

地球の水は、海や陸から蒸発して雲になり、その雲から雨や雪となって地上におり、川や、地下水となって海に戻っていきます。この間には山々の森林に吸収されたり、田畑で使う水や、わたしたちが毎日使っている水となっています。



このような循環を繰り返して、水はわたしたちの役に立っています。

淡水 2.5%



地球の水

地球は「水の惑星」と言われるように、たくさんの水をたくわえています。そのうち97.5%が海の水で、淡水はおおよそ2.5%にすぎません。しかも淡水のほとんどが南極や北極の水で、わたしたちが利用できる川や湖、地下水の水は、わずか0.8%にすぎないのです。

日本の水

日本の降水量は年間に約1,700mmと、世界の降水量の約2倍となります。しかし、国土がせまく、山から海までの距離が短いため、水はすぐに海へと流れていってしまいます。そこで考え出されたのが川の水をせき止めておくダムです。

このダムでは雨水をためておき、雨の少ない時期にためておいた水を流します。そのおかげでわたしたちは、いつでもどこでもじゃ口をひねれば、水を使うことができるのです。

わたしたちの水
0.8%

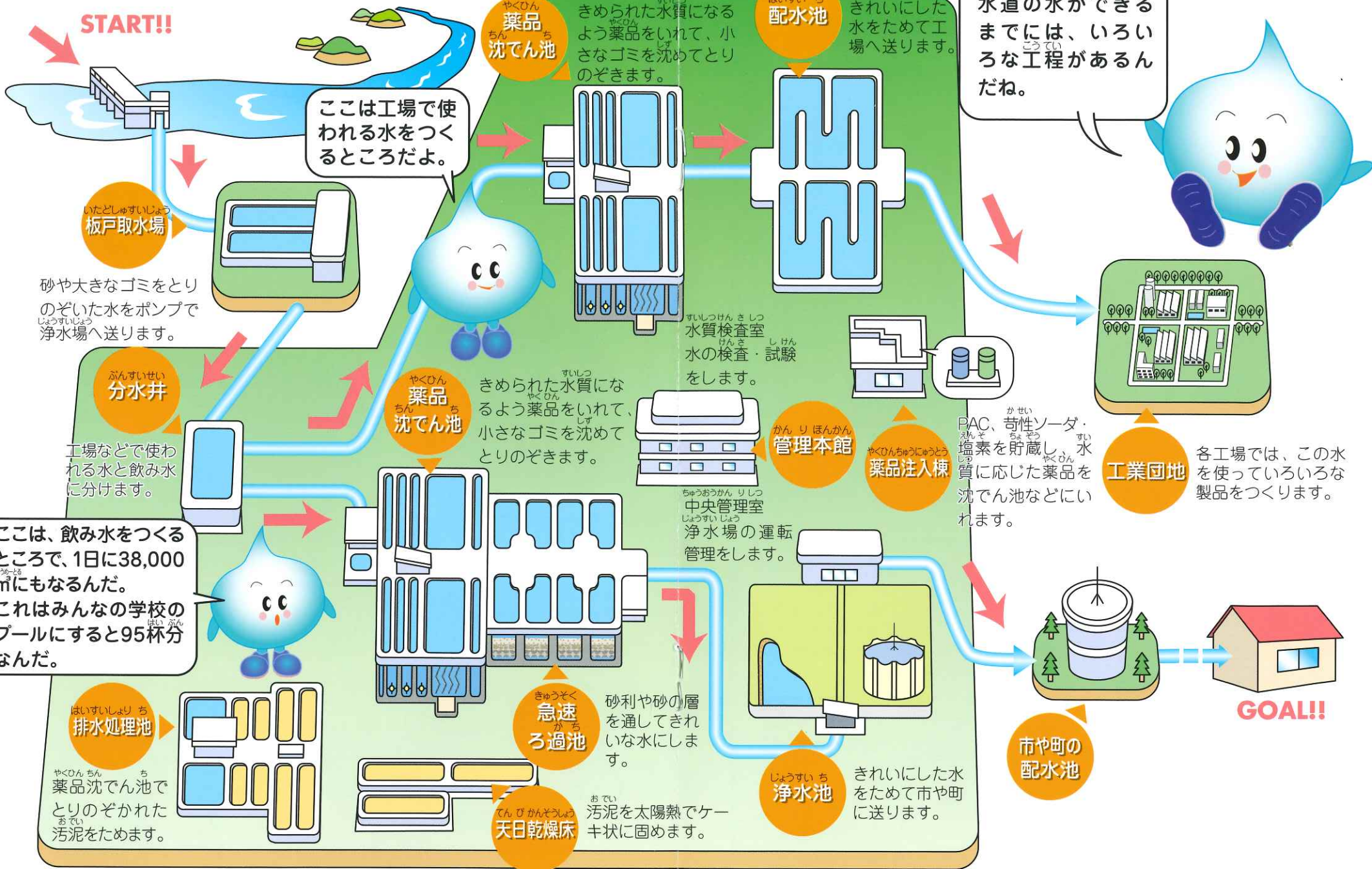


次はどうやって水道水ができるのか見てみましょう。



水道の水ができるまで

START!!



水を大切に



水は限りある資源まる!
ぼくたちはさまざまなところで、水のめぐみを受けているまる!
毎日の暮らしの中で水の使い方を見直してみるまる!

6

リットル

歯みがきは、水を流しながらすると30秒間に6リットル、コップにくめば3ばいですみます。



90

リットル

洗車1台、ホースからの流し洗いは約90リットル、バケツにくんで洗うと約30リットルですみます。



180

リットル

お風呂の残り湯は約180リットル、洗たくやそうじに使いましょう。



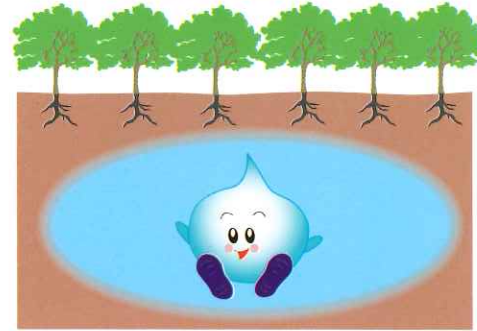
165

リットル

洗たくは、流しすすぎだと165リットルになりますが、ためすすぎをすれば1回110リットルですみます。



自然を大切に



水を^{しんりん}守る森林

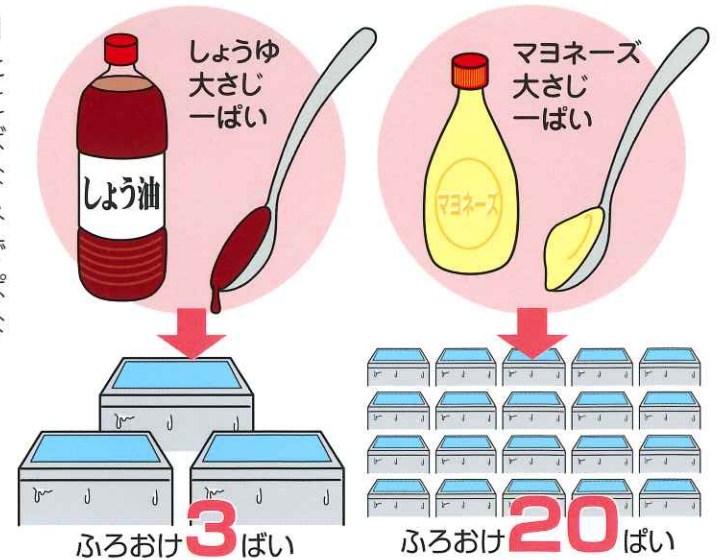
山々の森林では、降ってきた雨や雪を土の中にとくさんたくわえ、長い時間をかけて少しずつしみ出し、川へ送り出していきます。ここでは洪水をふせぎ、水を浄化する作用を持っています。

こうした森林はわたしたちの財産です。これからも守り育てていく必要があります。

川をたいせつに

みなさんは、なにげなく川をよごしていませんか?川を一度よごすと、もともどずには大変な努力がいります。

しょうゆ大さじ1ばいを川に流すと魚が住めるようにするにはお風呂3ばいの水が必要になります。また、マヨネーズ大さじ1ばいでは、風呂おけ20ばいも水が必要になります。



森や川をいつまでもきれいにしておくために、みんなも気をつけようね。ばいばい!



鬼怒水道事務所と受水市町



栃木県企業局

鬼怒水道事務所
〒329-1233
高根沢町大字宝積寺1900番地
TEL 028-675-1331
R5.10 発行